

生活・暮らし分野に関する意見対応表

【生活・暮らし】			
No.	委員	意見（要約）	対応
1	尚和委員	<p>○基本目標4の目指す姿1について、札幌市の健康寿命が短いということが課題であるので、高齢者等のフレイルや健康行動を自然に行える環境づくりについてはぜひ取り組んでいただきたい。</p> <p>○今後は、ますますひとり暮らしの高齢者が増えていくことが予測される中で、孤立や孤独の対策を意識した健康づくりや介護予防が必要になってくるのではないかなと思う。</p> <p>○運動や健康づくりは、人とのつながりもすごく大事だと言われているので、分野横断的な部分かもしれないが、健康づくりや介護予防という分野の中でも、人とのつながり作りや交流を意識した健康づくりを考慮していただくと良いと思う。</p> <p>○また、NPOや老人クラブ、サークル、企業等もそういった活動を様々やっているのでも、連携しながら活動を盛り上げていくことも必要、かつ、様々な主体がやっている情報を積極的に発信したり、市民と共有したりする、そして、参加のチャンスを広げていくことを応援していくような計画立てになると良い。</p>	<p>○分野横断的に取り組むウェルネス（健康）の主な施策の柱として、「学び合い・つながり」を位置付け、地区図書館の役割・機能の充実や、文化芸術等の活動を通じた交流、さらには、ICTを活用した新たなつながりの拡大など、「交流」を意識した施策を記載しています。</p> <p>○ご意見を踏まえ、基本目標4の目指す姿1の施策について、「市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などへの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等を予防する取組の<u>推進や担い手への支援を行うほか</u>、ウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。」と修正します。</p> <p>○また、基本目標7の目指す姿4の施策について、「多様な主体による地域に密着したまちづくり活動の促進に向けて、NPOと町内会、商店街等の協働を促進するとともに活動への支援や<u>情報発信を行います</u>。また、企業がまちづくり活動に参加しやすい環境整備や認定制度などの企業価値の向上に繋がる支援を行います。」と修正します。</p> <p>（当初：基本目標4目指す姿1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等の予防に向けた取組やウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。 <p>（当初：基本目標7目指す姿4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOと町内会、商店街等の協働の促進や活動への支援を行うほか、企業がまちづくり活動に参加しやすい環境整備や認定制度などの企業価値の向上に繋がる支援を行います。

【生活・暮らし】			
No.	委員	意見（要約）	対応
2	佐藤（理） 委員	<p>○基本目標4の目指す姿1について、高齢者に対して介護予防をしまということではもう遅いと思うので、中高年層や働く世代など、その前段階のもう少し若い世代から介護予防を意識していく視点があると良いと思う。</p> <p>○基本目標5の目指す姿1について、福祉現場のICT化がすごく遅れているように感じており、現在、マイナンバーカードの活用等により、10年後には、あらゆる福祉現場やそれに関わる人たちが同じ情報を安全に見に行けるようなものができていたら良いと思う。</p> <p>○住み慣れた地域で安心して療養できるよう医療体制を構築しますとの記載があるが、医療、公的サービス、民間、地域も含めて体制を整えて支えていくことが重要。</p>	<p>○子どもの時からの健康づくりが重要であるという視点から、ウェルネス（健康）の主な施策の柱では、分野横断的に取り組む「健康行動促進」を位置付け、「子ども」、「働く世代」、「高齢者」といった、各世代における健康行動を促す対策を記載しています。</p> <p>○また、分野横断的に取り組むスマート（快適・先端）の主な施策の柱として「地域社会のデジタル改革」を位置付け、その中で、健康・医療・介護分野などのスマートシティの実現を記載しているところでず。</p> <p>○ご意見を踏まえ、基本目標5の目指す姿1の施策について、「がんになっても安心して暮らすことのできるまちづくりを進めるため、がんの予防、早期発見・早期治療や就労を希望する方への支援など、がん患者及びその家族等への支援を含めた総合的ながん対策を進めます。」と修正します。</p> <p>○なお、多様で柔軟な働き方を推進していく観点は、経済分野の基本目標12の目指す姿3の施策として、「企業における働きやすい就業環境の整備に向けて、時間や場所を選択できる柔軟な働き方の導入や働き方改革に関する支援をします。」を掲げ、取り組んでまいります。</p>
3	大西委員	<p>○基本目標4の目指す姿1、もしくは、基本目標5の目指す姿1に該当すると思うが、高齢の方が増え、ただ、その方たちも現役で仕事を継続されるという意味では、病気を抱えながらも仕事は続けるという方がこれからはかなり増えてくると予想される中で、今後は、就労と療養の両立支援といいますか、治療を続けながら仕事も両立できるという支援が非常に重要になると思っている。</p> <p>○行政が主体というよりは、医療機関も当然関わることになるが、企業が受診休暇を取りやすくするなど、企業を支援していくことが何かから取り組みればよいのかというときにアドバイスをすることになると思うのですが、就労と療養の両立支援もどこかに入るとよいのではないかなと思っている。</p> <p>○基本目標5の目指す姿1について、がんが取り上げられているが、脳卒中や心臓病などの循環器疾患も高齢化に伴って増えてくると思うので、循環器疾患という言葉も入れて、対策を考えていただくのがよいのではないかなと思う。</p>	<p>○また、「誰もが住み慣れた地域で安心して療養できるよう、<u>がんや脳卒中、心血管疾患などの主要な疾病ごとの医療連携体制を構築するほか、入院医療機関やかかりつけ医と在宅医療、介護・福祉など、様々な主体の連携により、患者を地域全体で支える体制を構築します。</u>」と修正します。</p> <p>○さらに、基本目標4の目指す姿1の施策について、「市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などへの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等を予防する取組の<u>推進や担い手への支援を行うほか、ウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。</u>」と修正します。</p> <p>（当初：基本目標5目指す姿1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんになっても安心して暮らすことのできるまちづくりを進めるため、がんの予防、早期発見・早期治療、がん患者及びその家族等への支援などを含めた総合的ながん対策を進めます。 ・誰もが住み慣れた地域で安心して療養できるよう、入院医療機関やかかりつけ医と在宅医療との連携により、患者を地域全体で支える医療体制を構築します。 <p>（当初：基本目標4目指す姿1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等の予防に向けた取組やウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。

【生活・暮らし】			
No.	委員	意見（要約）	対応
4	吉岡委員	<p>○基本目標4の目指す姿2について、「誰もが生涯にわたって学ぶ」ことについて、これまでの10年で行ってきたという流れもあってのことかと思うが、高齢者のための施策という印象がすごく強く感じられる。働く世代からのというニュアンスがもう少しあったほうがいろいろな世代の人のための学びだとより理解してもらえるのかなと思う。</p> <p>○基本目標5の目指す姿1について、高齢者や障がいのある方、生活困窮者の方に向けての住居支援は既に行われていると思うのですが、若い世代といいたいまいしょうか、生活が不安定な若者やひとり親の方に対しての住まいの確保はさらに充実させていく必要があるのではないかという思いがあり、含めていただけると有難い。</p> <p>○基本目標5の目指す姿3について、デジタルに不慣れな方たちというのは、高齢者だけではなく、沢山いるので、まちづくりセンターや生涯学習センター、図書館など、デジタルに不慣れな人が気軽にそうした身近な場所に足を向けて学べる環境を整備して欲しいと思う。</p>	<p>○基本目標4の目指す姿2の施策について、「職業能力向上やスキルアップに向けて、就労支援施設や図書館などにおいて、職業能力向上に役立つ学びやつながりの機会を拡充するとともに、札幌圏の大学と連携したリカレント教育を推進します。」などを掲げ、高齢者に留まらず、働く世代も対象として取り組んでいく考えです。</p> <p>○ご意見を踏まえ、基本目標5の目指す姿1の施策について、「多様なニーズに応じた住まいの確保に向けて、高齢者や<u>子育て世帯</u>、低所得者等への居住支援を行うほか、高齢者や障がいのある方向けの特別養護老人ホームやグループホーム等の整備を支援します。」と修正します。</p> <p>○また、分野横断的に取り組むスマート（快適・先端）にも「デジタルデバイド対策」を位置付けているところです。</p> <p>○デジタルについて身近な場所で学べる環境を整えていくことは重要であると考えており、民間事業者等との連携も含め、効果的な事業を構築していきたいと考えています。</p> <p>（当初：基本目標5目指す姿1） ・多様なニーズに応じた住まいの確保に向けて、高齢者や低所得者等への居住支援を行うほか、高齢者や障がいのある方向けの特別養護老人ホームやグループホーム等の整備を支援します。</p>
5	梶井副会長	<p>○基本目標5の目指す姿1について、抜けている層がないかを探していたが、札幌市の特徴は、不安定な雇用状態で困難を抱える未婚の女性を多く抱えていることであり、子育て世代や高齢者、ひきこもり等への施策は記載されているが、困難を抱える女性への施策が抜け落ちているので、入れた方が良く感じる。</p>	<p>○ご意見を踏まえ、基本目標5の目指す姿1の施策として、「<u>生活上の困難を抱える女性の孤独・孤立状態の解消や経済的な困難の解消に向け、アウトリーチ型の支援や相談支援を行うほか、ニーズに応じた就労支援等を行います</u>」と新たに記載いたします。</p>

【生活・暮らし】

No.	委員	意見（要約）	対応
6	定池委員	<p>○基本目標5の目指す姿1について、外国人の方々はここの対象に入るのか確認したい。</p> <p>○また、支援をされている方々の支援者支援という観点もあるといいのかなと思う。例えば、専門家や事業ネットワークなどの連携についても行政でされていると思うが、そういう専門家のサポート体制を構築することをここに盛り込んでいただければと思う。</p> <p>○災害時のほか、平時にも使えるというような観点の体制づくりを進められている県もあるので、札幌市は人材が豊富な地域ですから、有事の災害のことにも目配りをしつつ、平時からも支え合いができる仕組みをつくることで、非常時にもそれが生かされるというような観点でこちらを書いていただくと、さらに内容が充実するのではないかなと思う。</p>	<p>○基本目標5の目指す姿1については、外国人の市民も対象と整理しています。そのほか、外国人への施策として、地域分野の基本目標6の目指す姿1に、相談窓口の運営や、生活ルールの理解促進など、暮らしの不便不安を解消するための支援を位置付けています。</p> <p>○ご意見を踏まえ、基本目標4の目指す姿1の施策について、「市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などへの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等を予防する取組の<u>推進や担い手への支援を行うほか</u>、ウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。」と修正します。</p> <p>（当初：基本目標4目指す姿1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等の予防に向けた取組やウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。
7	浅香委員	<p>○基本目標5の目指す姿1について、重度の障がい当事者や高齢者の方など、介護の必要な方は多数おり、その中でも、月々や年間の利用時間数の制約があるので、拡充を目指すような文言を入れていただくと有難い。</p>	<p>○札幌市の障がい福祉サービスは、重度訪問介護における非定型による支給決定や、企業等で働く重度障がい者等を対象として職場や通勤における支援を行う重度障がい者就労支援事業を導入し、充実に努めてきたところです。</p> <p>○このことから、「障がいのある方の自立支援の促進に向けて、<u>地域で生活していくために必要な訪問系サービスを提供していくほか</u>、入所施設の入所者の地域生活への移行支援や就労支援を行います。」と修正します。</p> <p>（当初：基本目標4目指す姿1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等の予防に向けた取組やウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。